

# 早産児神経発達学会 第一回学術集会

2025年

# 10.26 日

テーマ

**未来を紡ぐ早産児の脳発達研究・医療・  
教育・福祉をつなぐ新たな一歩**

10:00~17:00

2025年、早産児の未来を支えるため「一般社団法人 早産児神経発達学会」を設立し、記念すべき第1回学術集会を開催いたします。リトルベビーの脳と心の発達は、家族や社会の温かな支えによって大きく育まれます。本学会は、研究・医療・教育・福祉が垣根を越えて学び合い、子どもたちの成長を共に支える場です。会場とオンラインをつないだ新しい学びの場で、皆さまと共に未来を語り合えることを楽しみにしています。

◆会場

大阪医科薬科大学 新講義実習棟1階 PA101教室  
(キャンパス内マップは次ページをご確認ください)

◆対象者

医療従事者または教育・保育・福祉の従事者

◆参加費

- ・医師（医師免許を持つ大学院生） 5,000円
- ・その他 3,000円
- ・学生（医師免許を持たない院生・学部生） 無料  
※初期研修医は学生区分

## 講演内容

プログラムの詳細はPeatixをご確認ください。内容は若干の変更を伴う場合がございます。

### 01

#### 早産児の神経発達を考える

出口 貴美子

キッズ&ファミリークリニック出口小児科医院  
院長 / 慶應義塾大学医学部解剖学教室 非常勤  
講師 / 日本大学医学部小児科学系小児科学分野  
非常勤講師

### 02

#### 早産児脳障害に対するヒト羊水幹細胞治療の可能性と課題

阿部雄志

慶應義塾大学大学産婦人科

### 03

#### 早産児脳障害の新しい病態メカニズム -生後のニューロン新生低下

川瀬恒哉

名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野

### 04

#### 胎児期から始まる発達支援： DOHaDと早産児の栄養・神経発達

中野有也

昭和医科大学江東豊洲病院小児内科

### 05

#### ファミリーセンタードケアの効果と実践：発達を支えるケアの質を高めるには

糸島智亮

長野県立こども病院新生児科

### 06

#### NICU卒業児の早期介入：評価・支援・ハンズオンでつなぐ理論と実践 ～神経発達と環境適応に基づく理学療法からのアプローチ～

永島智里

キョボハースセンター 代表 / ボハース記念病院 教育主幹 / 小児ボハース国際インストラクター

### 07

#### 小児神経科医の視点から見た超早産児の運動発達

伊藤祐史

名古屋大学医学部附属病院小児科・助教

### 08

#### 感覚運動面、行動面、対人コミュニケーション面への作業療法

岩永竜一郎

長崎大学医学部保健学科作業療法学専攻教授

お申込み・詳細は  
こちらから



左のQRコードから、  
Peatix（イベント管理システム）のページにアクセスいただけます。

会場において直接ディスカッションできることを心より楽しみにしております。

当集会はハイブリッドで開催いたします。当日のライブ中継に加え、セミナー終了後に **期間限定でオンデマンド配信** をご用意いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。



主催：早産児神経発達学会

E-mail : [info@pretermneuro.org](mailto:info@pretermneuro.org)

WEB : <https://pretermneuro.org/>

## 会場案内

大阪医科薬科大学 新講義実習棟1階 PA101教室

※下記マップの通り、キャンパス内一部通行止め箇所があるため、ご注意ください。

駅から会場へ

- ・ JR東海道本線（JR京都線）  
「高槻」駅下車 南口より徒歩8分
- ・ 阪急京都線「高槻市」駅下車  
出口1よりすぐ



主催：早産児神経発達学会  
E-mail : [info@pretermneuro.org](mailto:info@pretermneuro.org)  
WEB : <https://pretermneuro.org/>